

《空知管内教育研究団体等活動状況紹介》

空知国語教育研究会

会長

中嶋 利啓（三笠市立三笠小学校長）

事務局長

菅原 寿一（砂川市立砂川中学校教頭）



●取組の概要について

本研究会は管内の国語教育の推進を図りながら、全道各地の国語教育研究団体と連携を図り、全道の国語教育の発展に寄与するために活動を続けている伝統ある研究団体です。昨年度は空知管内では9年ぶりとなる北海道国語教育研究大会を深川市で開催し、大きな成果を収めました。コロナ禍を経て、実に4年ぶりの会合形式による研究大会を行うことができ、多くの方々に参加していただくことができました。この大会の成果を価値あるものとするため、さらに研究を進めてまいります。

●研究会等の予定

本年度は空知教育センターの研修講座への全面協力を行うとともに、次回の全道大会開催（R12年度に予定）に向けて体制を構築していく予定です。

同時に人材育成の観点からも、若い先生たちへの入会を勧め、次世代の空知の国語人を育成していくことを目標に活動を進めます。

～会長所感～

昨秋に開催した北海道国語教育研究空知・深川大会は、本会の会員が授業者や提言者として、大会を支える現地運営委員会の中心として活躍し、小・中合わせて8つの授業公開と提言分科会で空知の優れた実践を発信しました。参加した道内各地の先生方から多くの賞賛と激励の言葉をいただくことができたので、この成果を今後の会の活性化や会員拡大へとつなげていきたいと考えています。